

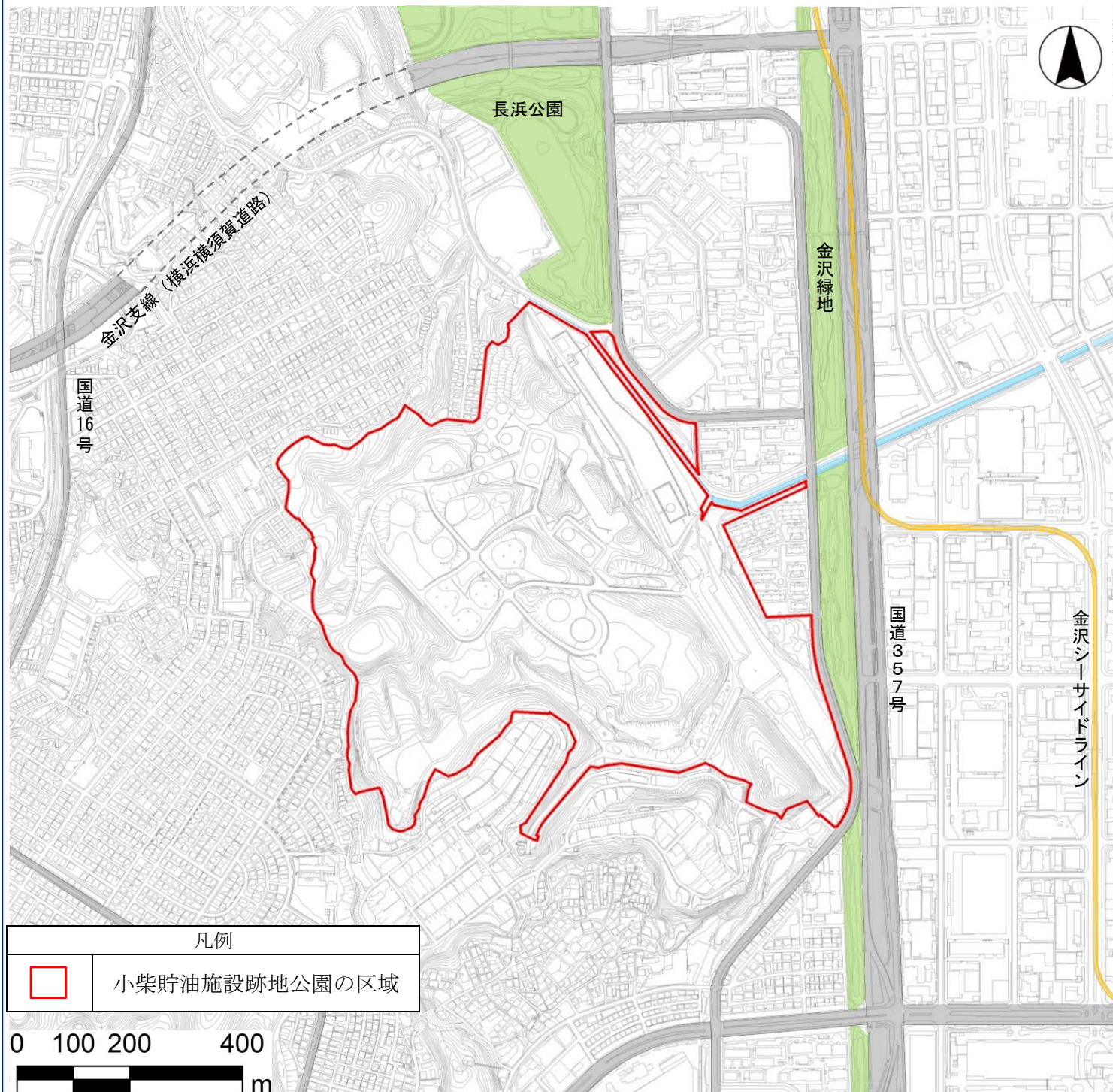
都市計画市素案の概要

平成26年7月に策定した「(仮称)小柴貯油施設跡地公園基本計画」においては、「緑からつくり育む環境体感公園」を基本テーマとして、約56ヘクタールの区域を緑の広場空間創造エリア、里山空間再生エリア、自然環境保全エリア、活動・体験・学習エリアの4つのエリアに分けて整備を進めるとしています。

「(仮称)小柴貯油施設跡地公園基本計画」に基づき、身近に自然が体験できる豊かな緑の空間や広域の住民が交流する空間を形成するため、9・6・802号小柴貯油施設跡地公園を広域公園として追加します。

■公園の変更（小柴貯油施設跡地公園の追加）

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
広域公園	9・6・802	小柴貯油施設跡地公園	金沢区柴町、長浜、長浜二丁目及び並木三丁目	約55.7ha	植栽、園路、広場、駐車場、管理事務所等



公園計画の概要

■公園計画の基本テーマ：「緑からつくり育む環境体感公園」

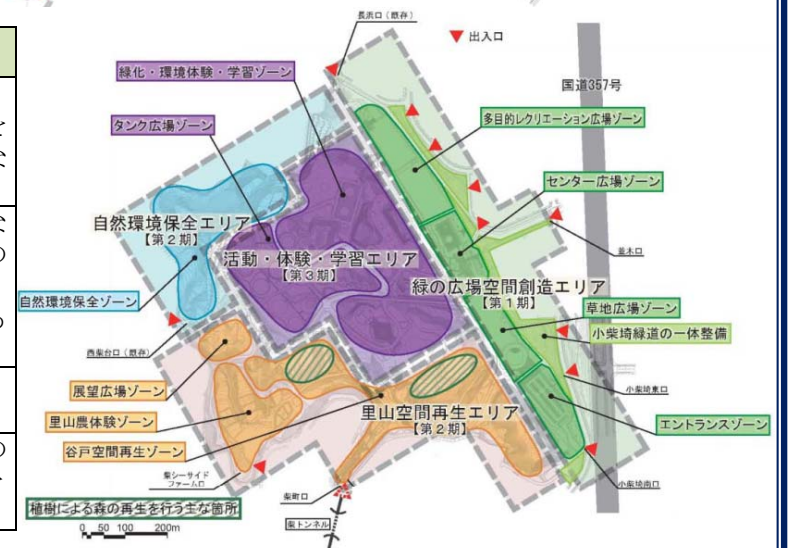
森と海に抱かれた自然空間を、市民が憩い、集い、楽しむとともに、みどりアップや生物多様性、地球環境の大切さを、市民が感じ、学び、育てる緑の拠点とします。また、これまでの計画等を踏まえ、「緑」、「環境」、「歴史と景観」の3つのつながりに重点をおいた計画とします。

■整備概要図



■ゾーニング計画

エリア	エリアの考え方
緑の広場空間創造エリア	平坦な地形を生かした広場を中心とした空間とし、緑花も含めた新たな緑の創造を図ります。また、管理センターや駐車場など管理施設を設置します。
里山空間再生エリア	柴シーサイドファームに隣接し、ホテルなどが息する細長い谷戸地形です。生物の生息環境の再生や市民協働による樹林地の保全などを行いながら、農体験もできる里地里山空間の再生を目指します。
自然環境保全エリア	旧来の樹林地など自然環境の保全を基本とします。
活動・体験・学習エリア	地下タンクなどの処理を行いながら、緑の再生を図るとともに、緑や環境に係る様々な活動や体験、学習の場を目指します。



■整備スケジュール（予定）

本公園は、平成44年度の整備完了を予定しています。施工は3期に分けて行い、整備が完了したエリアから供用を開始します。

	平成29～34年度	平成35～38年度	平成39～44年度
第1期	平成31～32年度一部供用開始		
第2期	樹林地保全管理・植樹等		
第3期	タンク処理、樹林地保全管理・植樹等		